愛の家グループホーム本庄東台 5つのこだわり

▶認知症の人の気持ちを大切にします

認知症の診断があっても、わかることやできることはたくさんあります。パーソン・センタード・ケアの考え方を取り入れています。入居者様が活躍できるように、できることはどんな些細なことでもやっていただきます。

▶水分・運動・栄養を意識しています

脱水状態にならないように、こまめな水分摂取を行っています。同時に、運動・栄養も意識し、「転倒しにくい」「転倒しても骨折しにくい」身体づくりに努めています。

■理学療法士 (PT)による月1回の訪問があります

PTの助言をもとに、リハビリ計画書を作成し、実施します。ADLの維持・向上が期待できます。(生活機能向上連携加算を取得しています)

▶地域交流活動を大切にしています

地域のボランティアさん、近隣幼稚園、地域商店との交流を図っています。 「愛の家グループホーム本庄東台」が地域に貢献できるよう、日々考えています。 す。

学ぶ機会の確保をしています

ケアの質の向上を目指し、毎月1回以上の勉強会を行っています。また、ホーム内に認知症関連、介護関連の書籍をミニ図書館風に設置し、各自参照できるようにしています。